

キャッシュカードの盗難、暗証番号の取扱にご注意!

犯罪の手口が巧妙化しています

- 財布やバッグを盗み、キャッシュカードで多額の現金を引き出す犯罪が続いています。
- 多くの暗証番号は、運転免許証などの生年月日から割り出されています。
- 最近では、電話で銀行や警察を名乗り、財布やバッグを盗まれた人から暗証番号を聞き盗るなど、手口が巧妙化しています。

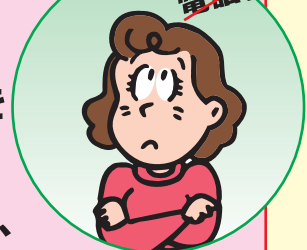


被害にあわないために

●暗証番号を他人に知られないように注意しましょう。

1. 生年月日、電話番号などから類推されやすい暗証番号は変更してください。
→変更したことで、被害を免れた実例もあります。
2. たとえ相手が銀行員や警察官と名乗っても、絶対に暗証番号を教えないでください。
3. 暗証番号を、カードや通帳に書込んだり、メモで残すことは、絶対にやめてください。

~~生年月日~~ ~~電話番号~~



- ・スポーツ施設などの貴重品ボックス等では、キャッシュカードと異なる暗証番号を使用してください。
- ・キャッシュカードやクレジットカードは、別々の暗証番号を使用してください。

●キャッシュカードや通帳、印鑑などは厳重に管理してください。

1. キャッシュカードは長期間お手元から離さず、厳重に保管してください。
2. キャッシュカード・通帳・印鑑・ご本人の確認資料(免許証・パスポート・健康保険証等)は別々に保管してください。
3. 万一、キャッシュカード・通帳・印鑑を盗まれた場合、すぐに下記迄連絡してください。

平日の日中(9:00~17:00) : お取引店(通帳見開きに電話番号を記載)

休日および夜間(上記以外) : 当行自動機照会センター(Tel.078-997-3310)

暗証番号は当行のATMで変更できます

- 暗証番号は、当行のATM(本支店および店舗外)で、簡単に変更できます。



みなと銀行

お問い合わせは、お近くのみなと銀行の窓口まで

ホームページ <http://www.minatobk.co.jp/>